放射線量測定器の使い方

１ 測定器

環境放射線モニタ ラディ（堀場製作所製）

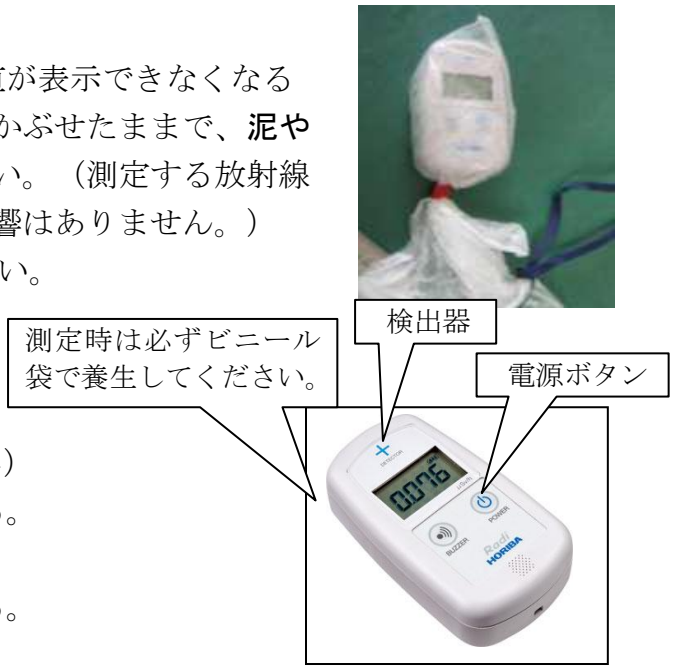
２ 測定器の取扱い

(1) 測定器は精密機械なので**落としたり、乱暴な取り扱いはしない**ようにお願いします。

(2) 測定器の保護

測定器に泥や砂が付着すると正確な値が表示できなくなる可能性があるので、必ずビニール袋をかぶせたままで、**泥や砂が付着しないように**使用してください。（測定する放射線はビニールを透過するので測定値に影響はありません。）

(3) 使用後は必ず、電源を切ってください。



３ 具体の測定方法

(1) 測定器の取扱い方法

ア 電源を入れる（電源ﾎﾞﾀﾝ0.5 秒長押し）

イ ３５秒後に最初の測定値が表示される。

ウ １０秒後に次の測定値が表示される。

エ その後１０秒毎に測定値が表示される。

(2) 測定

ア 測定地点を決定し、地表面から１ｍの地点での測定をお願いいたします。

４ 問い合わせ先

操作方法等についてご不明な点があれば、環境保全課までお問い合わせください。

（４２－５１１１ 内線３６６～３６８）

放射線量測定器（ラディ）　Ｑ＆Ａ

※ラディ取扱説明書から引用

Ｑ：ラディは何を測っているのですか？
Ａ：ラディはγ（ガンマ）線という放射線を測定するモニタです。

Ｑ：ラディを動かしていないのに、値が変わるのは？
Ａ：その場所の放射線の量がわずかに変化しているためです。何回か測定して平均すると信頼できる値になります。

Ｑ：ラディを置く場所や向きは測定値に影響しますか？
Ａ：自然放射線はあらゆる方向からやってくるので、自然放射線を測定するときには、ラディを置く場所や向きは気にしなくてもかまいません。水平に置くか、手に持つだけで大丈夫です。

Ｑ：電源をＯＮにしたけど、３５、３４、３３と数字が表示される
Ａ：電源ＯＮ直後の約３５秒間、液晶には数字がカウントダウン表示され、測定値は表示されません。その間、ラディは測定しながら平均値を計算しています。

Ｑ：表示の値が変わらない
Ａ：大丈夫です。ラディは10 秒ごとに新しい測定値を表示しますが、同じ値が連続し測定された場合には、表示値が変わらないように見えます。

Ｑ：雨が降ると表示の値が高くなる
Ａ：一般に雨が降ると表示値は高くなる傾向があります。

Ｑ：測定器から、「ピピッ」「ピピピ」のような音が聞こえる。
Ａ：本体のBUZZER（ブザー）ボタンを押すと、測定器が放射線を感知するたびに発音し、再度ブザーボタンを押すことで音は消えます。（※故障や警報音ではありません。）

Ｑ：測定値の上限は？
Ａ：この測定器では、9.999μSv／h が計測の上限となり、その値を超えると数字が点滅してオーバーフローしていることを示します。一度オーバーフローすると１分間表示は戻りません。